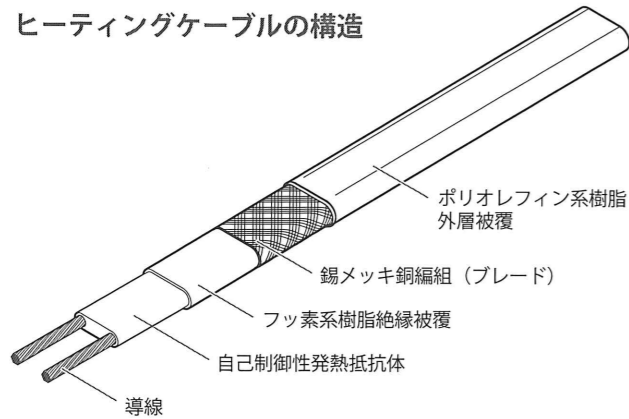


EM2-R



屋根融雪用 自己制御ヒーティングケーブル

ヒーティングケーブルの構造



* 電源接続とエンドシールは、
CCE-04-CTを必ずご使用ください。

製品概要・特長

レイケム EM2-R ヒーティングケーブルは屋根融雪用に使用するためのヒータです。
EM2-R ヒーティングケーブルは、2本の導線間に自己制御性発熱抵抗体があります。EM2-R ヒーティングケーブルは、周囲温度に合わせて出力を調整します。このため重ね合わせによる焼損はありません。
EM2-R ヒーティングケーブルの自己制御性発熱抵抗体は、2本の導線間に並列抵抗回路を形成しています。

安価な施工費用

EM2-R ヒーティングケーブルは、並列抵抗回路のため必要な長さに切断できるのでケーブルを無駄にしません。

警告：夏場等のヒータ未使用時には、ヒータの電源をお切りください。

製品特性

	EM2-R
標準出力 (W/m)	76W/m @0°C
使用電圧	200Vac
最低施工温度	-1°C
最小曲げ半径	50mm

最大回路長 (m)

漏電遮断器容量 (30mAトリップ) および最大使用可能ヒーティングケーブル (m)

	スタートアップ時 外気温度	漏電遮断器サイズ			
		15A	20A	30A	40A
EM2-R	-5°C	31	42	63	83
	-20°C	29	38	58	77

製品仕様

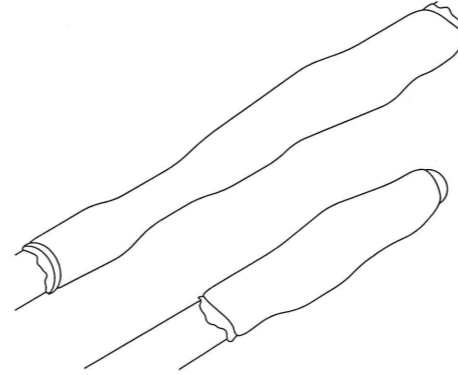
導線	16AWG
寸法	
幅	14.0mm
厚み	6.4mm
標準重量	130 kg /1000 m

! ヒーティングケーブルが損傷していたり適切に施工されていない場合に、持続する放電火花によって火災が発生する危険性を最小限にするため、さらにエヌヴェントの要求事項や電気設備技術基準等の関連法規を遵守するため、すべてのヒーティングケーブル回路に対して地絡検出装置（漏電遮断器等）を取付けてください。従来の回路保護方式ではこの放電火花を停止することができないことがあります。
エヌヴェントは、電源接続、直線接続、エンドシール等の接続キットを取り揃えています。製品の正しい機能を確認し、保証や製品認証上の要求事項を遵守するため、これらの接続キットを必ず使用してください。

屋根融雪用 EM2-R

接続キット

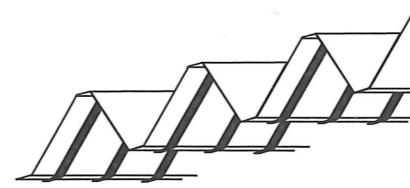
電源接続/エンドシールキット CCE-04-CT



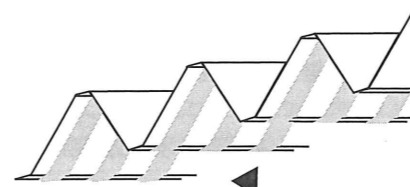
地絡保護

万一ヒーティングケーブルが損傷していたり、適切に施工されていない場合、放電火花による火災被害を最小限するために、さらに弊社の要求事項および電気設備技術基準に適合させるために、各ヒーティングケーブル分岐回路すべてに対し地絡検出装置を取付けること（ヒーティングケーブルのブレードには必ずD種接地工事を実施してください）。なお、従来の回路保護方式（配線用ブレーカ等）ではこの火花が防止できません。30mA感度の漏電遮断器を使用してください。

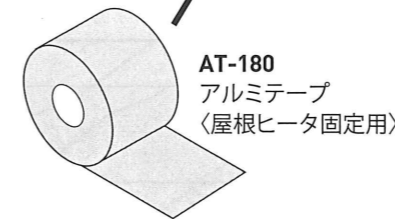
折半屋根への施工例



- EM2-Rヒータは折半屋根の裏側に施工します。
ヒータはアルミテープAT-180で仮止めします。



- ヒータ施工後、アルミテープAT-180でヒータ全体を覆うように折半屋根に固定します。



- その後、折半屋根のヒータ施工部分を保温材で覆ってください。

注意：EM2-Rヒータを屋外暴露で使用する場合の注意点として、ヒータの電源を入れたまま夏場の高い温度に直に曝されると、ヒータが高温となり、経年的にヒータ被覆の劣化が発生する事が稀にあります。ヒータに電源が入っていなければ問題はありません。より長くヒータを使用いただくためにも、夏場等のヒータ未使用時には、ヒータの電源をお切りください。